

うおづ 市議会だより



上段：シルバースポーツ大会、保育所運動会

下段：ボッチャ体験交流会(松倉小学校)、防災訓練

主な内容

9月定例会審議結果	2～3
決算特別委員会活動報告	4
常任委員会審査内容	5
代表・個別質問	6～10
12月定例会の日程	10
特別委員会行政視察報告	11
行政視察で来市された議会/	12
会議日誌/編集後記	

No.186

平成30年11月1日発行

平成30年
9月定例会



編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号

☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「にいかわの守紙」を使用しています。
にいかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

9月定例会審議結果一覧

議案

議案番号	件名	結果
第55号	平成30年度魚津市一般会計補正予算（第2号）	可決
第56号	平成30年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
第57号	平成30年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
第58号	平成30年度魚津市水道事業会計補正予算（第1号）	
第59号	魚津市教育センター設置条例の全部改正について	
第60号	魚津市個人情報保護条例の一部改正について	
第61号	魚津市地方拠点強化のための固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について	
第62号	魚津市公民館条例の一部改正について	
第63号	魚津市職員退職年金等条例及び魚津市職員退職年金等条例の臨時特例に関する条例の廃止について	
第64号	財産の処分について	
第65号	市道路線の認定について	
第66号	平成29年度魚津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	
第67号	魚津市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
		同意

報告

議案番号	件名	結果
第5号	平成29年度決算に係る健全化判断比率報告書について	受理
第6号	平成29年度決算に係る資金不足比率報告書について	
第7号	一般財団法人魚津市施設管理公社の事業の計画及び決算に関する書類の提出について	
第8号	専決処分の報告について （交通事故による損害賠償の額の決定及びその和解の専決報告）	

認定

議案番号	件名	結果
第1号	平成29年度魚津市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
第2号	平成29年度魚津市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第3号	平成29年度魚津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第4号	平成29年度魚津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第5号	平成29年度魚津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第6号	平成29年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第7号	平成29年度魚津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第8号	平成29年度魚津市水族館事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第9号	平成29年度魚津市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	

議員提出議案

議案番号	件名	結果
第3号	学校施設への冷房等空調設備の設置促進を求める意見書について	可決
第4号	水道民営化を推し進める水道法改正案の成立に反対する意見書について	取下げ

※全ての議案、全会一致

9月定例会

9月定例会は、9月5日から10月9日までの35日間の日程で開会し、平成30年度一般会計・特別会計補正予算や条例の改正などについて審議しました。

また、平成29年度魚津市一般会計・特別会計・水道事業会計決算の認定の9案件について認定しました。

可決した主な議案

補正予算

（単位：千円）

議案名と主な内容	補正前の額	補正額	補正後予算額
平成30年度魚津市一般会計補正予算（第2号）	18,333,755	218,383	18,552,138
・地域おこし協力隊事業		3,293	
・住民基本台帳システム改修事業		6,038	
・魚津市農協職員出向委託料		△ 6,700	
・獣肉処理施設整備費補助金等		22,620	
・慶野市営住宅解体工事費		10,000	
・星の杜小学校開校準備費等		15,139	
・教育センター移転工事費等		2,373	
・住吉・上中島・松倉統合小学校整備事業		151,701	
・西部中学校塀改修工事費等		5,000	
平成30年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	4,298,000	2,830	4,300,830
・償還金		2,830	
平成30年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	4,727,200	48,351	4,775,551
・国県支出金等返納金		26,390	
・介護給付費準備基金積立金		20,699	

同意案件

魚津市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

山浦 春美 氏（東山）の選任に同意

議員派遣

友好親善都市 岡山県井原市への議員派遣

派遣目的 魚津市・井原市議会議員の情報交換と相互交流を深めるため
派遣場所 岡山県井原市
派遣期間 平成30年11月12日～11月13日
派遣議員 石崎 一成、八倉巻 正臣、水田 万輝子、石倉 彰

決算特別委員会の設置

※活動報告は4頁に掲載

【委員長】 関口 雅治 【委員】 石崎 一成 八倉巻 正臣
【副委員長】 寺崎 孝洋 金川 敏子 浦崎 将隆

決算特別委員会活動報告

決算特別委員会では、9月25日から6日間にわたり開催し、36ある施策の評価や進捗状況及び収支の状況並びに個別の事業等を中心に、限られた財源が効果的・効率的に活用されているかを主眼において審査を行ないました。

【歳入】

特別徴収の完全実施や新たに納税推進員を採用し、市税の徴収に力を注いだことが、昨年度より高い徴収率に繋がっている状況が見受けられました。

【歳出】

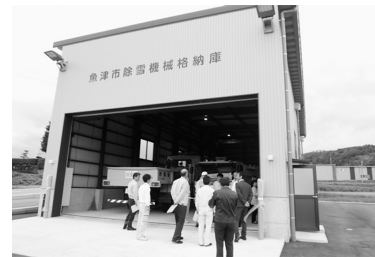
交流人口を増やし、市の活性化に向けた取り組みが多く行われており、事業においては廃止も含めた見直しも行われていました。

- ① 施策評価や事務事業評価を有効活用しながらPDCAサイクルがうまく機能するよう取組むこと
- ② 生産性や市民サービスの向上など、事業の質を高めるという視点からも継続的に事業の見直しを進めること
- ③ 基金に頼らない持続可能な財政運営に転換できるよう、今後の財政見通しを踏まえた市政運営を検討していくこと

などを市当局へ強く要望しました。

【決算特別委員会 現地調査】

① 除雪ステーション建設事業（魚津市大海寺新地内）



凍結防止剤の積み込み・保管及び除雪トラック並びに歩道用ロータリー除雪車の格納庫として、冬期間の道路の安全と円滑な道路交通の確保を図るために建設されました。

② お野立所移設工事(魚津桃山運動公園内)



第68回全国植樹祭の「感動」と「理念」を次世代に継承する象徴として、魚津桃山運動公園の多目的広場山側斜面に、多くの県民や市民が訪れ、活用されることを願い「お野立所」の移設が行われました。

③ 御製碑お手植え木の定植維持管理状況（魚津桃山運動公園内）



天皇后両陛下のお手植え木（6本）が、桃山運動公園の多目的広場に移植され維持管理されています。

民生委員会

● 9月19日

議案第55号から57号までの審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

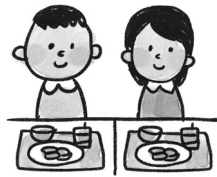
【魚津市一般会計 補正予算について】

Q 「子ども食堂」関係事業を今後も継続的に進めていくのか。

A 県の要綱に基づき進めており、県と一緒に継続した応援をしていきたい。近年、子供の居場所づくりが求められており、要望があれば開設の応援をしたいと考えている。

Q 「子ども食堂」という名前で足が向かない場合もあるらしいので、運営者と検討してほしい。

A 県の要綱名は、「子どもほっとサロン事業」となっている。県下では、共働き家庭を含め多くの方に利用されているところもあるようだ。そういった点も考慮していきたい。



【魚津市国民健康保険 事業特別会計補正 予算について】

● 9月19日

議案第55号、58号及び65号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計 補正予算について】

Q 乳がん検診受診率向上に向けた取組みの経緯と今後について

A NHKの「ガッテン」で乳がんの特集が放送されるのにあたり、放送日に合わせ対象者に乳がん検診の案内はがきを送付し、受診率の向上を図った。今回、国立がん研究センターから全国の市町村に乳がん検診受診率向上の取組みに協力しないかとの打診があり、手を挙げたものである。県内では、魚津市、高岡市、南砺市、立山町の4市町が協力した。今後も、乳がん検診に限らず、他の事業においても、コラボできるものがあれば積極的に取組み、受診率の向上に努めたい。

産業建設委員会

● 9月19日

議案第55号、58号及び65号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計 補正予算について】

Q 慶野市営住宅の解体工事費に1千万円が計上されているが高くないか。

A 建物を調査したところアスベストが使用されている事がわかり除去費用に半程度程度の予算をみている。

Q コンベンション開設事業についてどの様な方がどの様に申し込まれているのか。

A ほとんどが学生で、窓口となる業者が宿泊施設や各市の制度などを紹介しており、その業者を通じて申し込みがある。

Q 現地で確認した砂利部分の拡張計画はあるのか。

A 地元からの要望や現

常任委員会審査内容

総務文教委員会

● 9月20日

議案第55号、59号から63号までの審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計 補正予算について】

Q 教育センターと吉田記念館の機能は分離しているのか。

A 教育センターの一部には、YKK創業者で住吉小学校卒業生の吉田忠雄氏のコーナーはあるが、天神山にある吉田記念館に内容が充実している。

Q 学校管理費で1億8百万円計上されている。星の杜小学校建築予定の時に、早めに木材の調達をしていたはずだが、それでも足りなくなったのか。

A 工法的なもので、耐火非耐火の混在、特殊資材の見積に基づく物品の高騰による要因である。

Q 星の杜小学校の備品について1千5百万円計上されている。今年も統合され、机、椅子等たくさん余っているが、これらをどうするのか。

A 机は、B版規格からA版に大きくなっている。新しい規格で整備してある机等は引き続き使う。図工室、家庭科室等の特別教室で使えるものは、有効に活用したい。残ったものは、生涯学習施設などに活用したい。

【魚津市地方拠点強化のための固定資産税の不均衡改正について】

Q YKKが黒部市に本社移転している。この条例をどう運用していくのか。

A いろんな企業が本社を移転してくれるのを期待したいし、いろんな取組みを行っていききたい。

【その他】

・官民連携事業による「新川学びの森天神山交流館」の魅力向上や活性化に向けた「個別型サウンディング調査」の実施について

・星の杜小学校校歌につ

代表質問

代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

昭和56年に3代目として建てられた水族博物館の建替えについて、市の見解を伺う。



自民党議員会
関口 雅治 議員
せきぐち まさはる

水族博物館の今後の維持管理について

Q 水族博物館の建替えについて、市の見解は。

A 年間約15万人来館いただき、入場料収入など約7千7百万円の収入がある一方、管理運営に約1億8千万円の経費がかかっており、一般会計から毎年約1億1千万円の繰出金が必要となっている。3代目となる現在の建物は昭和56年のオープンから37年が経過し、老朽化が顕著になってきている。



水族博物館

豪雨による

土砂災害について

Q 市内には、急傾斜地の崩壊警戒区域、土石流警戒区域、地すべり警戒区域はどれくらいあるか。また、その対応は。

A 市内の箇所数は、崩壊区域が126箇所、土石流

区域が87箇所、地すべり区域が34箇所指定されている。防止する工事箇所は、法律により指定を受けることが必要で、今後の指定や整備については、市、県と協議しながら役割分担し、対策工事を進める。

高齢者の

運転事故について

Q 魚津市に於ける免許更新に伴う高齢者講習及び認知機能検査の出来る可能性について

A 市内には実施している場所がなく、市外の自動車学校に予約を入れざるを得ない現状である。最大で3カ月の予約待ち状態が続いていると聞いており、県公安委員会と協議を進めてきたところ、本年12月から、新川学びの森天神山交流館において検査を実施できる運びとなった。

(その他の質問事項)
・台湾インバウンド事業について
・移住、定住の推進事業について

上中島地区、下中島地区で農振除外に制限がかかる。新しい小学校開校にあたり、住宅施策をどう考えるのか。



しおかぜ
浜田 泰友 議員
はまだ やすとも

魚津市のまちづくりについて

Q 上中島地区、下中島地区は20年以上にわたり農振除外に制限がかかる。住宅施策をどう考えるのか。

A 当該地区の農地は2012年度に完了した県営かんがい排水事業「吉野川緑地区」の受益地であり、現在、農振除外が制限されている。また、2018年度から計画されている国営施設応急対策事業「早月川地区」の受益地でもあり、2032年度までの間、農振除外が制限されることになる。大規模な宅地開発は難しいが、重要な案件が発生した場合は、国・県と協議していきたい。

魚津駅・新魚津駅周辺整備計画について

A 8月に開催した魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり協議会において、駅を中心に山や海が一望できる空間、連続性のある歩行空間、東西の分断の解消などの観点から、新たな駅舎の4案を示した。今後、専門部会等で概算事業費等を算出し、投資規模を含め議論したい。

財政問題について

Q 財政状況と情報公開について

A 平成31年度予算要求時までに、平成34年度までの財政見通しと改善策を市ホームページなどで公表する。



キッズスペース

里親制度について

A 県内では魚津市だけが一日里親事業を毎年実施している。

(その他の質問事項)
・健康づくりについて

代表質問

労災病院における産婦人科・小児科の開設に続き、幾多の大型事業への課題が山積みだが、財源の確保は。



雄心会
松倉 勇 議員
まつくら いさむ

魚津市における近々の大型事業への今後の取組みについて

Q 労災病院における産科・小児科開設と産後ケア施設、魚津駅・新魚津駅周辺事業、市庁舎新築に関する財源について

A 産科施設については、厚生労働省所管の「医療施設等施設整備費補助金」約2千万円、産後ケア施設については、農林水産省所管の「森林・林業再生基盤づくり交付金」約7千万円、厚生労働省の「次世代支援対策施設整備交付金」約8百万円の内示を得ている。

駅及び駅周辺整備は基本構想策定のため、事業費は、まだ明確ではなく、明らかになったところ

ろで実施年度を検討していく。

平成35年度までの新庁舎建替えは、非常に厳しい状況であるが、老朽化はかなり進んでおり、災害時に機能する庁舎のあり方が問われる今、先送りできない課題である。

ゲーム障害の社会問題化していることについて

Q ゲーム事業の社会への貢献度と事業効果によって本市にもたらすものは。

A 将来性のあるゲーム関連企業の誘致につながるため、昨年度からゲーム開発・運営に携わることのできる人材の育成に向けた取組みを進めており、すぐには税収の増加や雇用の確保に結びつけることは難しいかもしれない

ないが、将来的にはゲーム産業を魚津市へ定着させたい。

観光客及び訪問客への受け入れ体制について

Q 観光施設での受け入れ体制の整備について



東山円筒分水槽

A 東山円筒分水槽や洞杉群は、本市の水循環遺産にも登録されている重要な地域資源であると同時に、多くの観光客に本市の自然環境の素晴らしさを知ってもらう貴重な観光資源でもあり、たくさんの方々が見学に訪れている。保全と活用を考慮しながら、受け入れ体制を整えていきたい。

(その他の質問事項)
・FM波を使った防災ラジオの普及について

個別質問

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質するものです。

- ・事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。
- ・登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。
- ・質問時間は60分・・・本市議会では、質問時間は答弁を含めて60分以内という制限を設けています。

※農振除外

子ども子育てについて
Q 子どもを育てやすいまちになっていくために、子どもの居場所、遊べる環境を整えていく必要があるが、見解は。

A 屋内の子どもの遊び場整備のため、6月にありそドーム内で「キッズスペース」をトライアルオープンした。

平成32年度からの第二期魚津市子ども・子育て支援事業計画において、子どもの遊び場も含めた居場所づくりについて検討していく。

黒部川ダム排砂について、漁業者の声を反映する手だてとして、協議会へ参加を考えるべきだが、どうなのか。



日本共産党
岡田 龍朗 議員
おかだ たつろう

魚津市の行政に関して

Q 市は、黒部川土砂管理協議会へ参加を求めているが、どうなのか。

A 現在、協議会には、黒部市、入善町、朝日町が委員として参加され、魚津市も魚津漁協から連携排砂の影響調査の要望もされており、何らかの形で関わることができないか、相談していきたい。

農業に関して

Q 日本の農業に影響を与える種子法廃止をどう考えているか。

A 全国から種もみ生産委託分の約6割を受託している本県では、種子の開発・安定供給に従来どおり県が関与することを規定した条例が9月議会



災害避難に関して

Q 全国の市町村では、多発する自然災害における避難基準等の見直しが行われている。魚津市はどうなのか。

A 市民の安全確保を的確に行っていくため、政府が策定する新たなガイドラインも参考にし、判断基準の見直しなど、対応していきたい。

(その他の質問事項)
・防災対策について
・環境問題に関して

全ての児童・生徒が適切な教育環境で学ぶ事が出来るように、今後の早急な道下・経田小学校の空調整備対策は。



雄心会
八倉巻 正臣 議員

学校教育の充実について

Q 今後、早急な道下・経田小学校の空調整備対策は。

A 両校については、国の交付金を利用しての空調整備を予定し、国、県に財政支援の要望をしてきた。議員からの交付金を当てにせずという提案もあるが、リースや数年計画で3階から順番に設置したらどうか等、色々なケースも検討したがメリットは少ない。交付金を得て新しく設置するものに勝るものが無いと考えている。国でも空調設備整備の補正予算措置を行っており、少しでも早い交付金の内示が得られるよう要望を続け、交付後の速やかな整備が出来るよう準備を進めたい。

ポッチャ

普及活動について

Q 魚津市の取組み、周知活動は。

A 東京パラリンピックの事前合宿誘致のポッチャ競技に取組んでいる。障がい者ばかりでなく、健常者の方々にも楽しんでもらい、その魅力を伝え、スポーツ推進委員協議会や体育振興会等とも連携し、普及推進に努めたい。



ポッチャ

（その他の質問事項）
・新川地区獣肉加工施設整備事業について

※財政調整基金の残高が少なくなっているが、小学校建設による影響はあるか。



自民党議員会
金川 敏子 議員

小学校統廃合について

Q ※財政調整基金の残高と市債の一般会計の残高について、小学校建設による影響は。

A 平成29年度決算の基金残高は、小学校建設に係る財源としてばかりではなく、今冬の大雪による除雪費用も嵩み、2億6千万円まで減少した。市債の残高は、165億円でも増加が見込まれる。建設事業を計画的に実施し、市債の発行を抑制し、市債の残高を減少させるよう努める。



西布施ぶどう

鳥獣被害防止対策について

Q 魚津市における鳥獣被害の現状と被害防止の市の考えは。

A 今年度8月末時点の

鳥獣被害は、被害面積1.31ha、被害金額427万円となっている。そのうち、345万円がニホンザルによるぶどう被害で、82万円がイノシシによる水稻被害である。

対策を進める上で、「生息環境管理」「侵入防止対策」「捕獲対策」の観点から、地域ぐるみで総合的に対策を実施する必要があると考える。地域や関係機関と連携を密にし、対策の強化を図っていききたい。

市の施策や事業は魚津市第4次総合計画に基づいて行われている。新しい計画・方針策定について聞く。



民進
寺崎 孝洋 議員

基本構想・基本計画について

Q 計画策定の手法やスケジュール、市長自身のまちづくり構想や思いについて

A 各種団体へのヒアリングやアンケート調査、市民参加のワークショップなどを実施し、計画案を総合計画審議会で審議していただき、2020年12月議会に議案を提出したい。

新観光都市、子育て都市、教育都市の3つの挑戦を実現させ、魚津市を再び活気あるまちに再生することがまちづくりにかけた思いである。全力で取組んできたし、これからも頑張っていきたい。



富山きときと空港

（その他の質問事項）
・提案理由説明の所信について



フレイル予防について
Q オーラルフレイル予防の取組みと課題について
A 昨年、市医師会のメデイカルネットワーク盛気楼と共催で、口腔ケアや高齢期の栄養に関する市民公開講座を開催した。現在、適切にアドバイスできる体制が整っていないため、今後は歯科医師会等の協力を得ながら連携を図っていくことが必要と考える。

（その他の質問事項）
・連携排砂後の深海調査の進捗状況と黒部川土砂管理協議会参加について
・教育環境について

2020オリパラ事前合宿誘致と市民によるまちづくりについて
Q 大会後の市民によるレガシーの形成とまちづくりの効果について
A 事前合宿で国内外から多様な方々を迎え、交流することは、多様性に対応した共生社会の心が育み広がるものと考えられる。障がい者に対応した施設整備は、市民への快適な利用にもつながり、グローバルスタンダードな施設に近づくと考えられる。まちづくりの効果も視野に入れ、様々な環境の整備に努めていきたい。

持続可能な開発目標のSDGsについて、市として取組んでいく計画はあるか。
Q 国連で採択されたSDGsについて、魚津市として取組んでいく計画はあるか。
A SDGsには、17の目標があり、地方自治体レベルで推進できるものや、目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標4「質の高い教育をみんなに」、目標11「住み続けられるまちづくりを」などは、既に本市が取組んでいる施策のめざす姿と合致しているものである。今後は、先進都市の事例を参考にしながら、達成に向けた取組みについて検討していきたい。

市民生活を支えるための持続可能な環境づくりについて
Q 国連で採択されたSDGsについて、魚津市として取組んでいく計画はあるか。
A SDGsには、17の目標があり、地方自治体レベルで推進できるものや、目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標4「質の高い教育をみんなに」、目標11「住み続けられるまちづくりを」などは、既に本市が取組んでいる施策のめざす姿と合致しているものである。今後は、先進都市の事例を参考にしながら、達成に向けた取組みについて検討していきたい。

子育て支援について
Q 土曜拠点保育の実施効果の評価は。
A 大きな問題なく実施できていると見ている。これまで、人件費、光熱水費で約200万円の削減となり、他の子育て支援策に充当できるか検討していきたい。

鳥獣被害について、就農者と一般市民の意識差についてどのような見解か。



しおかぜ いしざき かずなり
石崎 一成 議員

鳥獣被害および対策について

Q 就農者と一般市民との意識差についてどのような見解か。

A 直接、被害を受けていない方へも被害の現状を伝えていくことが大切であり、本市全体の課題であることを多くの市民の皆様に意識していただくよう努めていく。

Q 実施隊の高齢化と若手育成について現状と対策方針は。

A 専門的かつ高度な知識と技術を要し、新しい担い手の確保が難しい状況である。他の先進的な取組みを参考にしながら、効率的な技術の継承と継続して活躍できる体制の整備に努めていく。



地鉄とあいの風の相互乗り入れを推進し、魚津駅改築のコストパフォーマンスをあげよう。



越川 隆文 たかふみ
越川 隆文 議員

富山地方鉄道とあいの風とやま鉄道の相互乗り入れと魚津駅周辺整備計画について

Q 富山県地域交通ビジョンでは、富山地方鉄道とあいの風とやま鉄道の相互乗り入れについて記載がある。一方で、地鉄富山駅の高架化にゴーサインが出た。相互乗り入れを今まで以上に、県と事業者が働きかけていく必要があると考えるがどうか。

A 実現するにはハードルが高い等の意見もいただいているが、相互乗り入れのメリット等を明確にしなが粘り強く要望していく必要があると考えている。

Q 人口減少に歯止めがかかっているが、どのような政策が効いているか

A 転入者住宅取得支援事業などの定住支援施策の効果も現れているのではないかと考える。

平成30年12月定例会日程

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4 10時 本会議 (提案理由説明)	5	6	7	8
9	10	11	12	13 10時 本会議 (代表・個別質問)	14 10時 本会議 (個別質問)	15
16	17 10時 民生委員会 14時30分 産業建設委員会	18 10時 総務文教委員会	19 10時 本会議 (討論・採決)	20	21	22

※会議の予定は変更する場合があります。
日程は魚津市議会のホームページでもお知らせしています。

特別委員会行政視察報告

公共施設再編整備(特)

【日程】
8月6日～7日

【視察先及び視察事項】

- ・公共施設ファシリティマネジメントの取組みについて
- 千葉県習志野市
- 千葉縣市川市

【考察】

当委員会は、公共施設マネジメントの取組みを強力に推進するため、先進地事例の調査研究を行っています。
今回の視察を通して3つの重要事項をまとめました。

一、公共施設白書の作成

施設の利用状況・老朽化度・維持管理費・今後の人口動態や財政見通しを踏まえたデータに基づく公共施設白書の作成が必須である。

二、市職員の意識改革と合意形成

データに基づく公共施設白書を使った公共施設再編方針の見直しと情報共有のための意見交換や住民説明会の積極的な取組が必要である。



千葉縣市川市



千葉県習志野市

富山県日韓友好議員連盟
第19回訪韓団

【日程】
8月29日～9月1日

【派遣議員】
金川 敏子

【視察先及び視察事項】

- 江原道庁・道議会
- 江原テクノパーク
- 自治体国際化協会ソウル事務所
- 在大韓民国日本国大使館

議員参加行事

・農商工連携インターンシップ
2018 成果発表会 (9月11日)

首都圏の大学生を対象に、若年層の人材還流と将来的なUIJターンにつなげることを目的とした「地域体験型インターンシップ」。



議会活性化検討会

5月8日、魚津市議員有志より、議会活性化の提案が議長に提出されたことを受け、副議長を座長とする議員6名による議会活性化検討会を設置した。

検討会では、まず本会議での一問一答方式の導入に向けた会議を重ね、現在その質問回数、質問時間等の内容について協議中である。

・よつば小学校タブレットによる授業(オリエンテーション)
(9月21日)



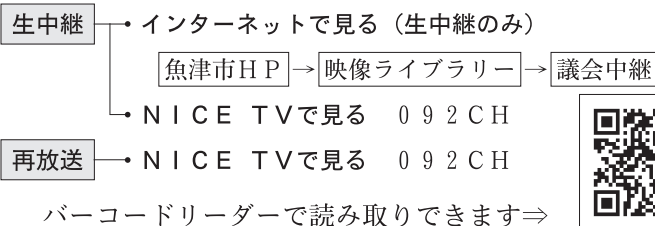
・魚津市総合防災訓練
(9月23日)

農村環境改善センター(加積地区)をメイン会場とし、片貝・道下・経田・天神・西布施・村木地区で防災訓練が行われた。



水道管復旧訓練

議会中継を見よう



会議録の検索をしよう

魚津市 会議録 → 検索

バーコードリーダーで読み取りできます⇒



行政視察で来市された議会

- 【栃木県結城市教育・福祉委員会】（10月16日）
 ・魚津市学校規模適正化推進計画
- 【島根県大田市産業建設委員会】（10月17日）
 ・魚津市埋没林博物館を活用した観光施策
- 【神奈川県愛甲郡愛川町教育民生常任委員会】（10月19日）
 ・魚津市学校規模適正化推進計画
 ・魚津市小学校通学安全プラン



埋没林博物館

会 議 目 誌

- 8月 6日～7日 公共施設再編整備(特)行政視察
- 9日 議会活性化検討会
- 10日 議員協議会
各派代表者会議
民生委員協議会
公共施設再編整備(特)
- 22日 公共施設再編整備(特)
議会活性化検討会
- 28日 議会運営委員会
産業建設委員会
- 9月 5日 議会運営委員会
本会議(提案理由説明)
産業建設委員会
決算特別委員会
全員協議会
公共施設再編整備(特)
地域振興とまちづくり(特)
- 13日 議会運営委員会
本会議(代表・個別質問)
- 14日 本会議(個別質問)
各派代表者会議
- 19日 民生委員会
産業建設委員会
- 21日 総務文教委員会
議会運営委員会
- 25日 本会議(討論・採決)
議員協議会
議会だより編集委員会
決算特別委員会
- 27日～28日 決算特別委員会
- 10月 2日～4日 決算特別委員会
- 4日 議会運営委員会
- 9日 本会議(討論・採決)
議会活性化検討会
公共施設再編整備(特)
- 10日～12日 民生委員会行政視察
- 15日 議会だより編集委員会

※(特)は特別委員会

編 集 後 記

本定例会では、大雪による除雪費や小学校の統廃合に係る学校施設新設費用の補正により、財政調整基金が大きく目減りした平成29年度決算について、議論が交わされた。

会期中に台風21号の襲来があり、繁忙期の果樹を中心に農業に多大な被害が出た。安心安全で全ての人が住み良いまちを目指し、当局・議会双方の共通課題として取り組んでいきたい。

(K・I)



【議会だより編集委員会】

委員長 岡田 龍朗
 副委員長 石崎 一成
 委員 水田万輝子
 林 久嗣
 松倉 勇
 金川 敏子